

つくば市記者会 御中

発信日：令和7年（2025年）4月18日（金）

発信元：つくば市 生活環境部 環境政策課

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

国の脱炭素先行地域である中心市街地の脱炭素化に向けて 吾妻保育所でスマートコンポストによる 生ごみ処理を開始しました

つくば市は、令和5年に環境省から選定された脱炭素先行地域の認知度向上及び市民の機運醸成の第2弾事業として、太陽光発電を活用して生ごみを堆肥化する「スマートコンポスト」を先行地域内の吾妻保育所（園児数120名）に導入し、保育所で発生する生ごみの処理を開始しました。

これにより、脱炭素だけでなく、保育所内のごみ置場不足や保管時の臭気問題等の同時解決を図っていきます。

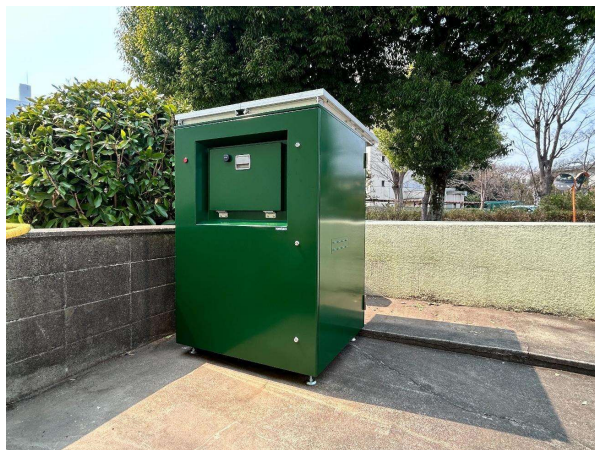
なお、本コンポストは、第1弾事業として令和6年7月につくばセンター広場で実施した「つくばクラフトビアフェスト2024」での実証実験を経て、今回の常設導入となりました。

【スマートコンポストの導入場所】

つくば市立吾妻保育所
（吾妻2丁目5番地4）

【生ごみの処理開始日】

令和7年4月1日（火）
（微生物の安定化に2週間程度要します）



※写真提供可

【スマートコンポストの概要】

- ・太陽光発電と微生物分解により、CO₂排出量実質ゼロで処理が可能
- ・使用する微生物群「コムハム」は最短1日の高速処理、最大98%の高分解能力
- ・生成した堆肥は、保育所内のプランター等で活用予定
- ・堆肥化の仕組みや一連の作業工程は、園児の教育題材としても活用予定

【取材方法】 現地取材をご希望の際は、問合せ先まで御連絡ください。

※現地取材日時は、個別に調整させていただきます。